

# 事業内職業能力開発計画

株式会社 建装テクノ  
代表取締役 松本 敬

## 1. 計画の基本方針

企業の発展の第一の要素は「人」である。従業員の資質の向上、能力の開発は企業の発展、社会的信用の増大、社会への貢献を推進することである。

人材を活用することで職場風土に改革を起こし、従業員ひとりひとりの意識改革を図り人材の精鋭化に発展させる。これにより従業員個々のプロ化意識が高まり「働き甲斐」、「やりがい」に繋がるものであり、当社はこの様な観点から従業員全員に対し、能力開発は勿論、経営能力の卓越した人材の育成を目指しております。

## 2. 従業員のキャリア形成に即した配置とその他の雇用管理に関する配慮

1. 年功・年齢・勤続・学歴等を理由とする処遇の撤廃
2. 職務遂行能力の評価基準を明確化
3. 資格取得等を奨励し、社員自ら自己啓発できる環境(時間、経費)作りを目指す

## 3. 従業員のキャリア形成を促すため各職務に必要な職業能力の明確化と明示

当社の全職位、職種に対して必要な職業能力を段階的・体系的にまとめ、これを全従業員に開示することにより、個々の従業員のキャリア形成の促進に繋げている。

別添資料 株式会社建装テクノにおける生涯職業能力開発体系図

## 4. 従業員のキャリア形成を支援するために事業主が行う教育訓練

### 4. 1 塗装技術

教育訓練全体を示す体系	職務別構成要素(様式3)
教育訓練の目的	建築塗装における塗装技術の習得
教育訓練の内容	建築に関する知識、塗装に関する知識、技術の習得
教育訓練によって得られる技能、知識その他の能力の内容及びレベル	建築塗装における現場作業員として最低限の知識、技術
教育訓練の対象者の要件	勤続年数1～3年程度の新入社員
教育訓練の対象者の選定又は選抜の方法	原則として、入社後1～3年経過後の新入社員は全員受講
教育訓練終了後の能力向上の評価方法	社外において実施している2級建築塗装技能士検定を受験させる (実施機関名 山形県職業能力開発協会)

#### 4.2 建築施工管理技士

教育訓練全体を示す体系	職務別構成要素(様式3)
教育訓練の目的	建築施工管理技士・建築施工管理技士(仕上)の資格取得
教育訓練の内容	建築施工管理技士・建築施工管理技士(仕上)の知識を習得する
教育訓練によって得られる技能、知識その他の能力の内容及びレベル	建築塗装、改修における現場代理人、主任技術者 橋梁塗装、交通安全施設設置における現場代理人、主任技術者
教育訓練の対象者の要件	塗装技術を習得した中堅社員
教育訓練の対象者の選定又は選抜の方法	上記教育訓練対象者の中から所属長の推薦があった者
教育訓練終了後の能力向上の評価方法	社外において実施している1級建築施工管理技士検定、 2級建築施工管理技士(仕上)検定を受験させる (実施機関名 (財)建設業振興基金)

#### 4.3 土木施工管理技士

教育訓練全体を示す体系	職務別構成要素(様式3)
教育訓練の目的	土木施工管理技士の資格取得
教育訓練の内容	土木施工管理技士の知識を習得する
教育訓練によって得られる技能、知識その他の能力の内容及びレベル	鋼構造物塗装、改修における現場代理人、主任技術者 橋梁塗装、交通安全施設設置における現場代理人、主任技術者
教育訓練の対象者の要件	塗装技術、土木技術を習得した中堅社員
教育訓練の対象者の選定又は選抜の方法	上記教育訓練対象者の中から所属長の推薦があった者
教育訓練終了後の能力向上の評価方法	社外において実施している1級土木施工管理技士検定を受験させる (実施機関名 (財)全国建設研修センター)